

千円となっています。

審査の過程での「主な意見」としては、将来にわたつての健全なる財政運営をめざし、長引く不況のもと、不納欠損については、今後とも解消に向けてより一層の努力が必要との意見、随意契約においての業者選定は、特定業者に片寄らず、地元業者の育成に努力してほしいという意見などが出されました。「賛成意見」としては、臨時財政対策債については、慎重に取り扱うことの要望と、地方交付税が大幅に削減されているなかで、財政運営は適切に行われているとの意見が出されました。「反対意見」としては、地方交付税が前年度と比べ大幅に削減されていること、臨時財政対策債が、借金によって賄われていること、厳しい財政運営の中、十五年度においても、同和団体への補助金が支出されているため容認できないとの意見が出されました。採決の結果、賛成八名、反対一名の賛成多数で認定することに決定しました。

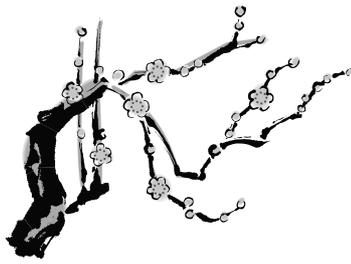
春日原駅前線道路整備事業に関する調査特別委員会

九月定例会中の委員会で移転補償費が適切だったのかどうか調べるための書類の提出を受け、各自関係書類の調査を踏まえ十月二十九日に開催しました。

移転補償を行った戸数が不明確であり、これは補償鑑定額全体にかかわる問題にもなるので百条委員会に切り替えて調査すべきとの意見もでしたが、賛成少数で否決となり現行の委員会での調査の継続となりました。

十一月二十九日の委員会は、補償額の鑑定を行ったコンサルタント会社からの出席を得て、移転補償の戸数と金額について質疑しました。市の担当者とコンサルタント会社の説明に何点かの食い違いや係争中の裁判に関わる点などで解明できない問題が残されました。

十二月定例会中の委員会では、市やコンサルタント会社が裁判に提出した準備書面も参考に前回の市とコンサルタント会社の説明の食い違いなどについて調査を進めました。今後の委員会のあり方について、各会派の代表者で構成する運営協議会で協議することになりました。



議決結果(賛否が分かれた案件) その他の案件については全員賛成で可決されました。

平成16年第5回(12月)定例会 件名	議決結果	みらい		創政会		公明党		かがし21		日本共産党												
		古川	武末	古賀	塚本	谷	藤井	武末	竹下	佐藤	松尾	柴田	松尾	岩切	吉村	前田	野口	船越	大久保	金堂	村山	長能
平成15年度春日市一般会計歳入歳出決算認定	認定	詳翁	裕行	恭子	良治	成之	俊雄	哲治	尚志	克司	浩孝	英明	嘉三	幹嘉	敦子	俊雄	明美	妙子	清之	正美	文代	
平成16年度春日市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決																					

各会派の所属議員の党派は次のとおり

- みらい〔無所属⑦〕
- 創政会〔無所属⑥〕
- 公明党〔公明党④〕
- かがし21〔無所属② 社民党①〕
- 日本共産党〔日本共産党②〕

欠は欠席 賛成 反対
友廣英司議員(創政会)は議長職のため、表決権はありません。

12月定例会
会期日程

一日	本会議(議案の上程、提案理由の説明、議案の考案)
二日	議会運営委員会 休会(議案の考案)
三日	本会議(議案質疑、委員会付託)
四日	議会運営委員会 休会(閉庁)
五日	休会(閉庁)
六日	各常任委員会 (議案審査)
七日	各常任委員会 (議案審査)
八日	議会報編集特別委員会 各常任委員会 (議案審査)
九日	本会議(一般質問)
十日	本会議(一般質問)
十一日	休会(閉庁)
十二日	休会(閉庁)
十三日	春日原駅前線道路整備事業調査特別委員会
十四日	各常任委員会 (議案審査のまとめ)
十五日	議会運営委員会 各常任委員会(閉会中)
十六日	本会議(委員報告、質疑討論、採決)